


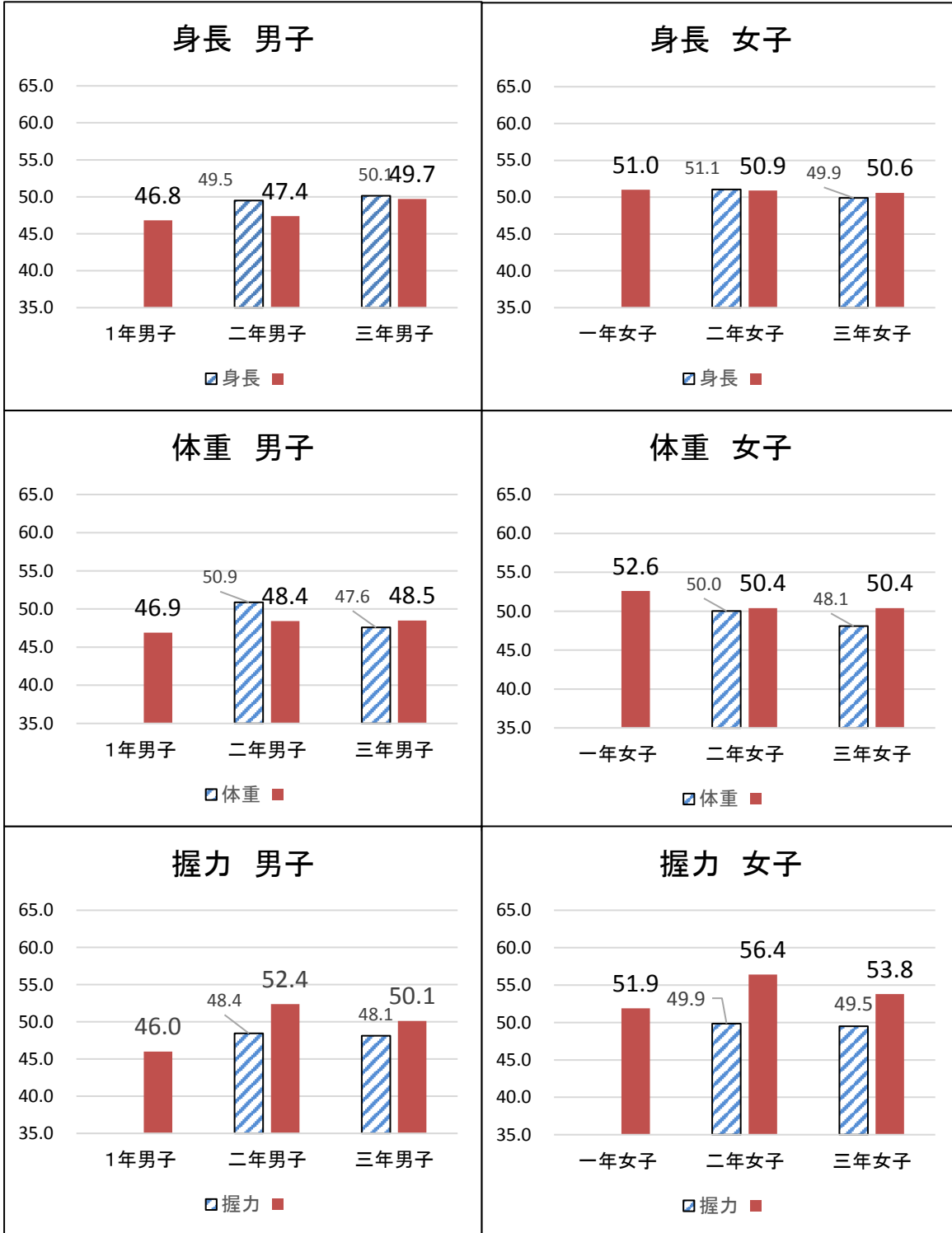
平成28年度 全国新体力テスト 春日東中学校 経年比較データ

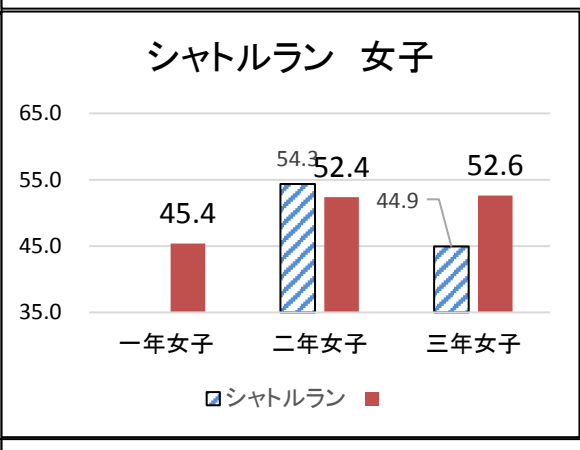
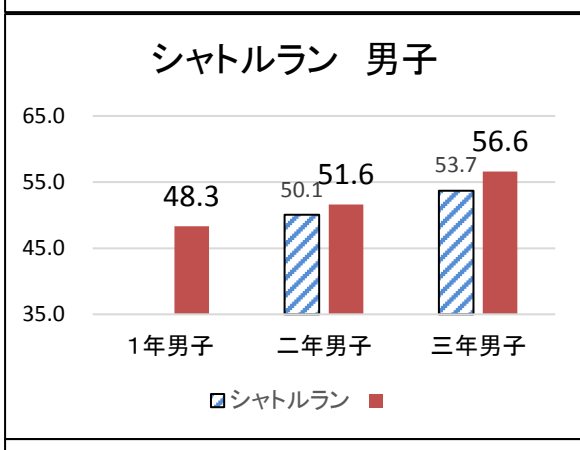
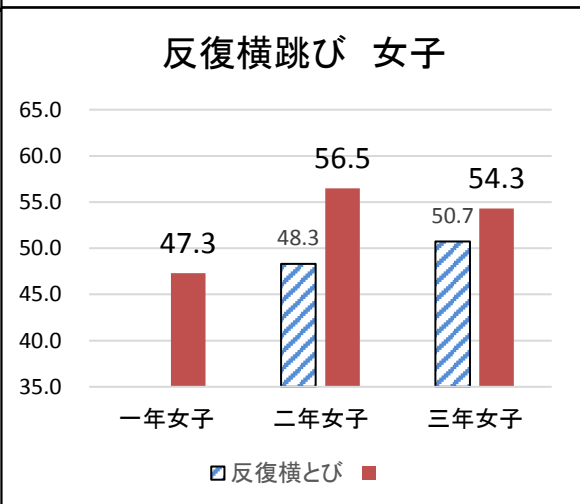
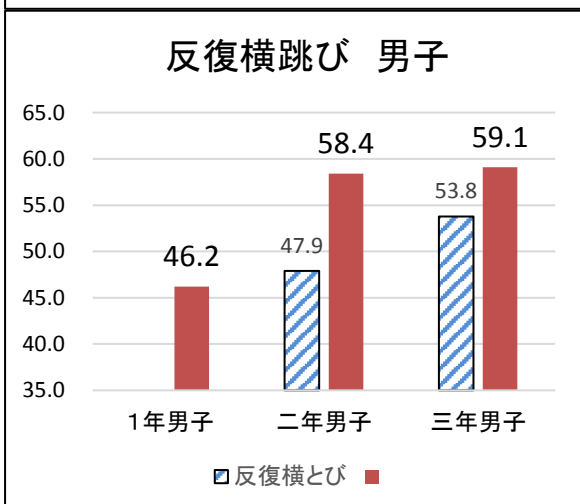
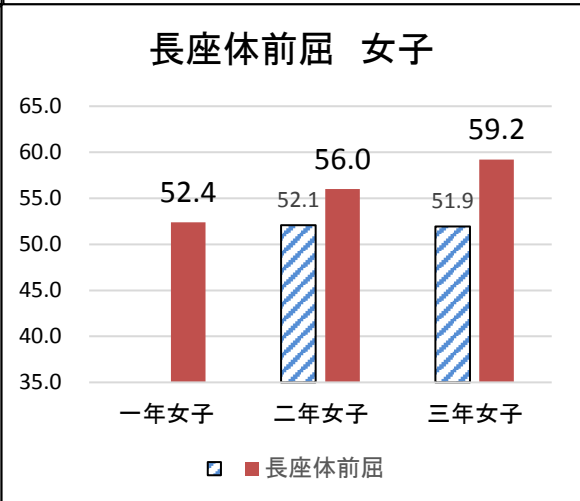
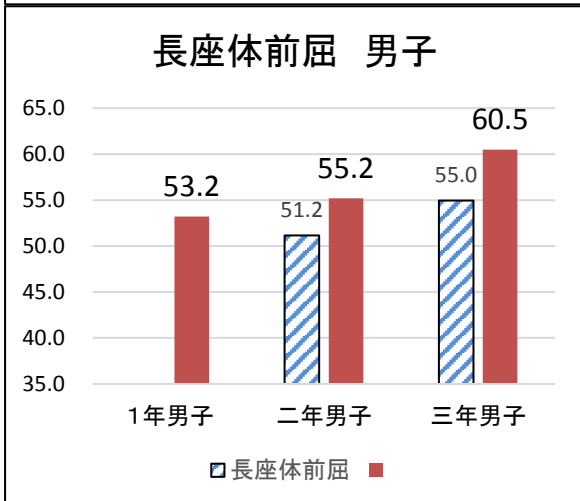
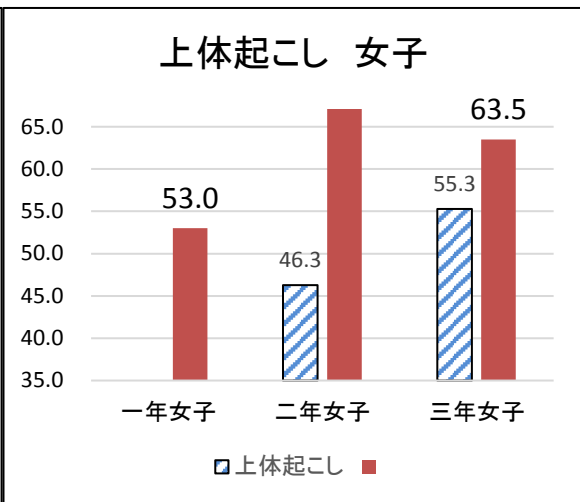
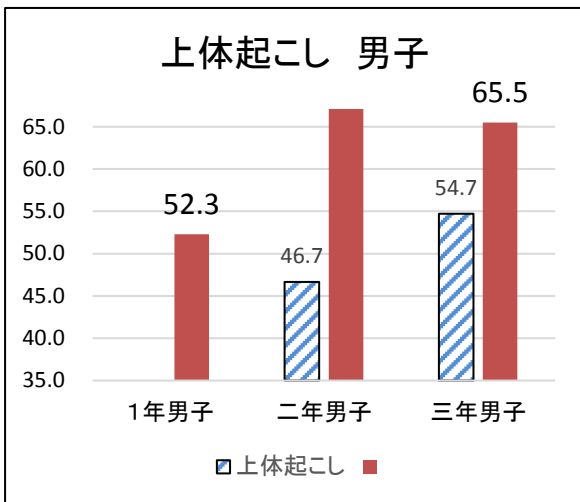
同一生徒による昨年と今年の比較(一年生は今年度のデータのみ表示)

※全種目、全国データにおける偏差値で表しています。

 H27データ

 H28データ



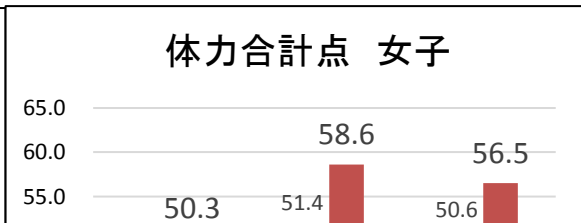
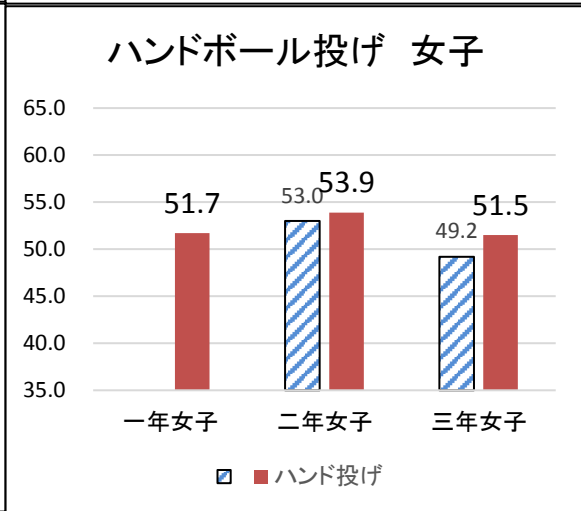
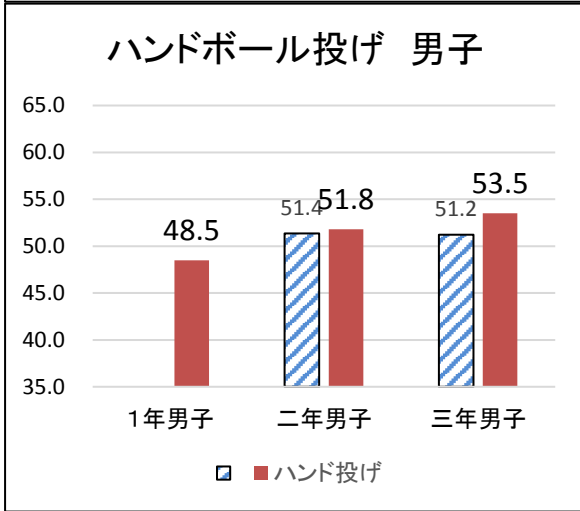
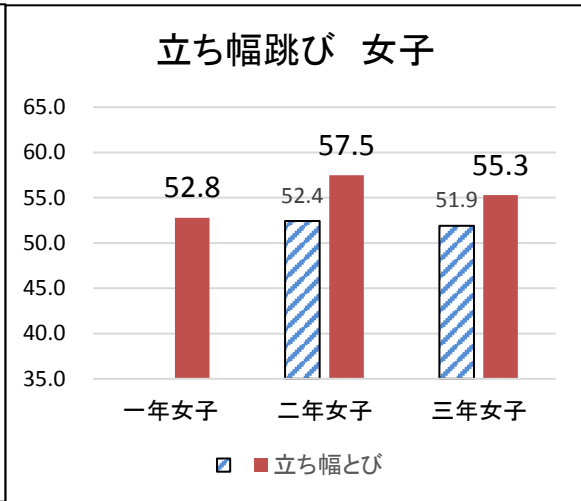
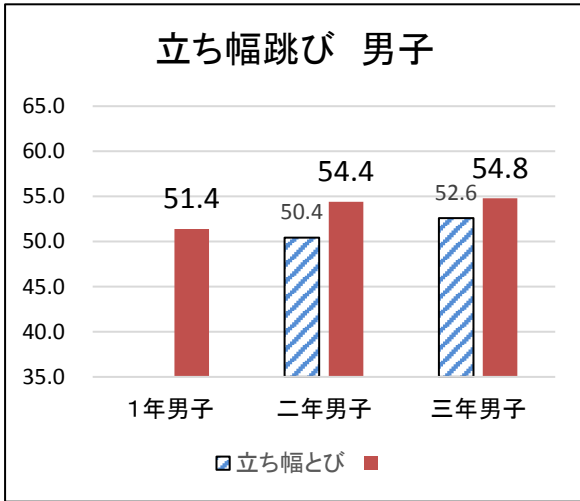
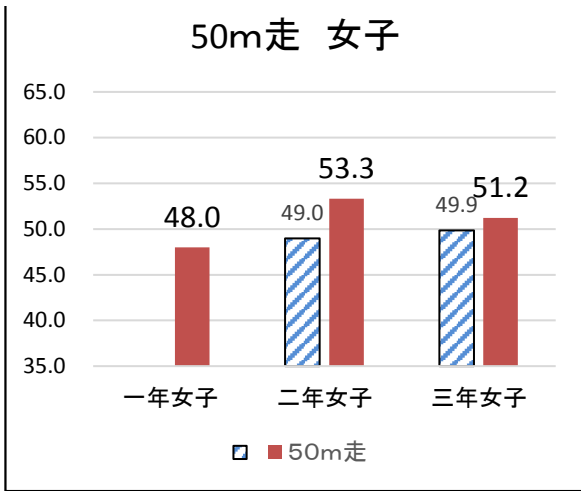
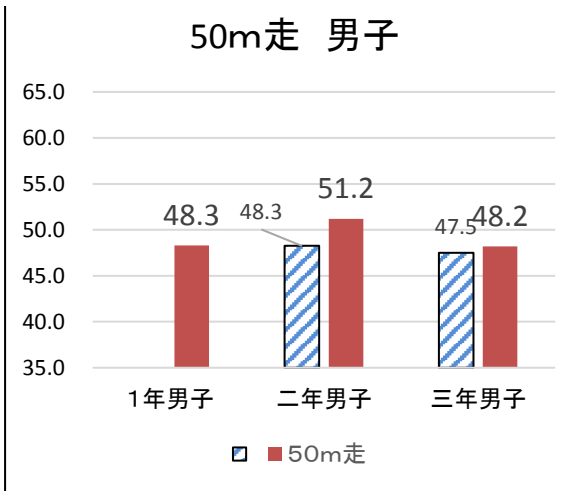


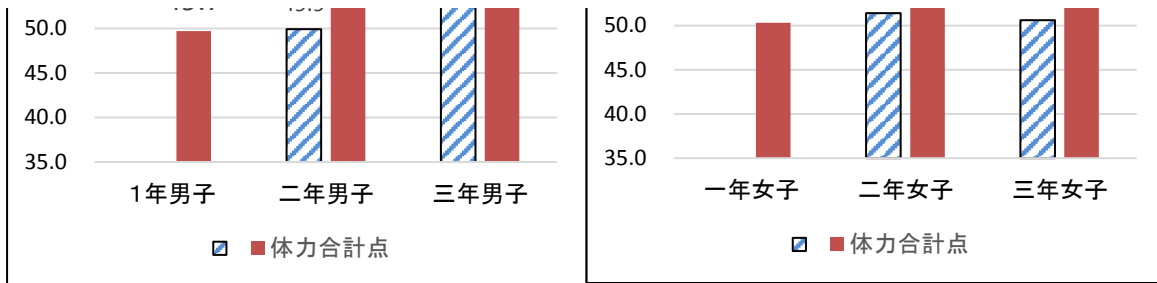
男子
3年女子



2年女子







分析

◎	2年生女子のシャトルランを除く全ての項目で昨年度より向上している。
◎	全ての項目で高い数値を示しており、昨年度の毎日カップ全国4位を超える評価をいただけるように、晴動雨読のランニングコースにアスリートコースを新設した。
◎	体力合計点は学年が上がるにしたがって、伸びている。これは、中学校で「鍛える」教育が機能しているからであると考えられる。
▲	身長・体重において、男子が全国平均を下回っており、生活のリズムをサクセスノートで担任が把握し、生徒に声かけを行う。また、食育講演会に多くの保護者の参加を促す。
▲	1年生のシャトルランが昨年度より低いため、晴動雨読の取組を活用していく。
▲	今年度も昨年度に引き続き、1年生入学時の数値が50前後を示すことができたか、より小学校と連携していく必要がある。(三部会の活性化)

